化学物質と環境円卓会議(第2回)議事要旨

1. 開催日時:2002年2月6日(水) 14:00~16:30

2. 開催場所:主婦会館プラザエフ9階(東京都千代田区六番町15)

3. 出席者: (敬称略)

<学識経験者>

安井 至 東京大学生産技術研究所教授

<市民>

有田 芳子 全国消費者団体連絡会事務局

後藤 敏彦 環境監査研究会代表幹事 崎田 裕子 ジャーナリスト、環境カウンセラー

角田季美枝 バルディーズ研究会副運営委員長

中下 裕子 ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議事務局長 村田 幸雄 (財)世界自然保護基金ジャパンシニア・オフィサー

山元 重基 日本生活協同組合連合会環境事業推進室長

<産業界>

出光 保夫 日本石鹸洗剤工業会環境保全

河内 哲 日本レスポンシブル・ケア協議会企画運営委員長

瀬田 重敏 (社) 日本化学工業協会広報委員長

田中 康夫 日本レスポンシブル・ケア協議会企画運営委員 仲村 巖 (社)日本自動車工業会環境委員会副委員長 小林 珠江 日本チェーンストアー協会環境問題小委員会委員

<行政>

岩尾 總一郎 環境省環境保健部長

大森 昭彦 農林水産省大臣官房技術総括審議官 片桐 佳典 神奈川県環境科学センター所長 鶴田 康則 厚生労働省大臣官房審議官

增田 優 経済産業省製造産業局次長

(欠席) 北野 大 淑徳大学国際コミュニケーション学部教授

原科幸彦 東京工業大学工学部教授

橋本伸太郎 日本電機工業会環境政策委員会委員長

<ゲスト>

浦野紘平 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授

神沼二真 元厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所化学物質情報部長 宮本純之 国際純正応用化学連合(IUPAC)環境問題上級顧問、

(財) 化学物質評価研究機構顧問

山本喜久治 化学リーグ21政策センター

司会(事務局) 安達一彦 環境省環境保健部環境安全課長

4. 発言要旨

- ・前回欠席の後藤さん、山元さんから自己紹介。
- ・リスクコミュニケーション専門家として、神沼さん、浦野さん、宮本さんから化学物質と環境に関するリスクコミュニケーションについてプレゼンテーションが行われた。質疑応答。

- ・化学リーグ21 (日本化学産業労働組合連合)から化学物質と環境円卓会議への期待・要望についてプレゼンテーションが行われた。
- ・化学物質と環境円卓会議の今後の進め方についてメンバーによる討議が行われた。地域フォーラムの進め方は、議論するのではなく、意見・要望を収集する場、情報共有の場とし、3月18日か19日に神奈川県で開催し、4月半ばに滋賀県で開催する予定。

「事務局が配布した資料]

資料1 今後の進め方について検討が必要な項目(案)

資料2 地域フォーラムの進め方と今後のスケジュール (案)

[事務局が配布した参考資料]

参考資料1 「化学物質と環境円卓会議」(リーフレット)

参考資料2 「化学物質と環境円卓会議」の運営要領

参考資料3 化学物質と環境円卓会議第1回議事録

[ゲストが使用した資料]

浦野資料 化学物質に関するリスクコミニュケーションについて

神沼資料 化学物質と環境に関するリスクコミニュケーション

宮本資料 適切なリスクコミュニケーションと科学者の役割

SCOPE/IUPAC International Symposium on Endocrine Active Substances

山本資料 「環の国」化学物質と環境 - 円卓会議: 意見-

[円卓会議メンバーが配布した資料]

田中康夫 地域対話参加者別割合